

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	30-11																																						
PDCA	主要事業名	学校給食食材購入事業	部課名	教育部学校教育課	担当 内線	新美 28-2461																																							
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 1 - 3 単位施策： 義務教育 全体事業期間： 令和 5 年度 ～ 5 年度 全体事業費等： 546,162 千円 会計 一般会計 歳出科目： 09.06.03.02.05						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用																																						
	事業概要等	事業概要： 安価かつ安心安全な食材を購入する。その際には、遺伝子組換え食品の使用禁止、食品添加物やアレルギーのチェック等を行い、食材を選定する。また、可能な限り地元産の食材を選択し、地元への愛着や食育に繋げる。加えて、昨今の物価高騰下にあっても学校給食の質を維持するために、食材料費の一部を一般財源から補助する。																																											
		事業目的： 安心安全な地元食材を使用した給食を提供することで、児童生徒の心身の健全な成長と地元への愛着や食への興味関心の醸成に資する。																																											
		事業内容： 学校給食食材を購入し、良質でおいしい給食を提供する。																																											
		問題点・ 地産地消率の向上のため、引き続き地元産食材の使用に努め、地産地消を課題等： 進める。また、物価高騰の影響により食材の価格上昇が続いている。																																											
	予算額	主要事業とする理由																																											
	546,162 千円	保護者負担の給食費により、安心安全かつ可能な限り地元産の食材を安価で購入することで、栄養バランスの整った学校給食が提供でき、児童生徒の健全育成及び地元への愛着の醸成につながるため。																																											
	財源内訳	得られる成果																																											
	市費 47,213 千円	安心安全で栄養バランスが良い学校給食を提供することにより、児童生徒の健全な発育に寄与する。また地元食材を使用することで、児童生徒の地元への愛着や食材への興味を育むことができる。																																											
	国費 0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">給食物資地産地消比率</td> <td>実績値</td> <td>38.6</td> <td>44.7</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	給食物資地産地消比率	実績値	38.6	44.7	—	%	目標値	50.0	50.0	50.0	%		実績値					目標値					その他	実績値					目標値			
目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位																																								
給食物資地産地消比率	実績値	38.6	44.7	—	%																																								
	目標値	50.0	50.0	50.0	%																																								
	実績値																																												
	目標値																																												
その他	実績値																																												
	目標値																																												
県費 0 千円																																													
その他 498,949 千円																																													
D 実績得られた成果と	決算額	得られた成果																																											
	544,992 千円	献立に応じて豚肉については「市内産」、牛肉については「知多牛」と地元食材の使用を積極的に行ったものの、給食物資地産地消比率は前年度より4ポイント減少した。																																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">給食物資地産地消比率</td> <td>実績値</td> <td>40.7</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		令和5年度	単位	給食物資地産地消比率	実績値	40.7	%	目標値	50.0	%																											
	成果指標		令和5年度	単位																																									
	給食物資地産地消比率	実績値	40.7	%																																									
		目標値	50.0	%																																									
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 地元の旬や郷土料理を食べる「学校給食週間」などでは食材調達の際、産地を指定して半田市産の豚肉を使用したり、市内産・県内産の野菜や調味料を積極的に使用することで地産地消の推進を図ることができた。しかしながら、物価が高騰していることもあり、前年度ベースで地元食材を使用することが難しく、給食物資地産地消比率は減少した。地元食材を使用することは、安定的な量の確保が難しいことや、費用がかかるなど依然として課題が多い。																																											
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 受益者（保護者）負担と食材費のバランスを適正に保ちながら、できる限り地元食材を使用し、引き続き安心安全で児童生徒の健全な成長や健康を保持・推進できる給食の提供に取り組む。																																											
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																							
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減 減余地	ない																																								
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地	ない																																								
	③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない																																											